

科名 血液内科 血内133(b-2)

対象疾患名 骨髄異形成症候群

プロトコール名 ビダーザDIV(day6、7)

Rp	形態	ルート	薬剤名	投与量	時刻・コメント	6	7	…	28
1	点滴注	メイン	生食	100、250mL	ルートキープ				
2	点滴注	側管	アロキシバック	0.75mg	30分かけて				
or 3	点滴注	側管	グラニセトロンバック	3mg	30分かけて				
4	点滴注	側管	ビダーザ注 注射用水 生食	75mg/m ² 20mL 50、100mL	10分かけて				

1コース = 28日

~ MEMO ~

- ・催吐レベル3(30~90%)
- ・7日間連日投与のうち2日間、21日間休薬
- ・原則として皮下投与を行うこと。出血傾向など皮下投与が困難な場合は、点滴静注を行う。
- ・ビダーザによる治療中に高度の骨髄抑制、非血液毒性が認められた場合には、減量の目安により、適切に休薬、減量or投与中止を考慮する。
- ・調製方法…本剤は調製後1時間以内に投与を終了すること。

1)皮下投与

1バイアルあたり4mLの注射用水で溶解、激しく振り混ぜて均一に懸濁させる。

2)点滴注

1バイアルあたり10mLの注射用水で溶解、激しく振り混ぜて均一に懸濁させる。

患者の体表面積から換算した投与量を生食50mLで希釈、調製する。